

# エコールみよた Clip Board

エコール  
みよた  
(32)2770

参加者募集

公民館  
パソコン教室⑥

## 「エクセル応用コース」

基本的な関数入力と家庭で活用できる実務的な各種集計表(家計簿等)の作成を学びます。

※エクセルの基礎(表計算等)を利用したことがある方を想定して講習を進めます。

### 日 時

平成28年1月12日(火)、14日(木)、  
19日(火)、21日(木)、26日(火) 全5回

●午前の部 午前10時～正午

●午後の部 午後1時30分

～3時30分

場 所 エコールみよた2階小会議室

対 象 者 町内在住者、在勤者

参 加 費 1人 1,800円

(テキスト代込み)

定 員 各部 11人

申込受付

12月12日(土) 午前9時～9時15分  
エコールみよたロビーで受け付けます。

申し込みについて

※申し込みが定員を超えた場合は、抽選。(初めて受講される方が優先)

※定員に達しない場合は、12月19日(土)まで募集します。お気軽にお問い合わせください。

※最少定員(5人)に達しない場合は、開講を見送る場合があります。ご了承ください。

次回のパソコン教室⑦

「インターネットコース」全7回

受付日 平成28年1月16日(土)

問い合わせ先

教育委員会生涯学習係 (32)2770

### 企画展

## あーる・ぶりゅっと ー楽しい芸術ー

アール・ブリュットとは、フランス語で、生の芸術という意味で、美術教育を受けていない人などが、既成の表現法にとらわれずに制作した作品をいいます。

本展示では、地域の障害のある方たちの自由な発想で作られた作品を展示します。

■日 時 12月12日(土)～23日(水・祝)  
午前9時30分～午後5時

■休館日 月曜日

■場 所 浅間縄文ミュージアム 企画展示室

■入場料 無料



展示作品

フレンドリー  
図書館  
(32)0800

## 年末年始休館のお知らせ

図書館は12月28日(月)から1月5日(火)まで休館します。

休館にともない、12月10日(木)から27日(日)の間は、ひとり10冊まで3週間貸し出しますのでご利用ください。

### 12月のおはなし会の予定

#### クリスマスのおはなし会

12月5日(土) 午後2時～3時

場所:エコールみよた 大会議室

大型絵本、ブラックシアター、パペットシアターなど  
サンタさんが来るかも??

#### ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)

12月3日(木)・17日(木) 午前10時30分～11時

## 参加者募集

# しめ縄作り教室

町公民館では郷土の伝統を受け継ぐと「しめ縄作り教室」を開催します。  
お正月に欠かせないしめ縄(牛蒡注連)を作ります。  
親子での参加大歓迎!手作りのしめ縄で家に福を呼び込もう!



|         |                               |
|---------|-------------------------------|
| 日 時     | 12月19日(土) 午前9時30分～11時30分      |
| 場 所     | エコールみよた 大会議室                  |
| 定 員     | 25人                           |
| 材 料 費   | 250円                          |
| 持 ち 物   | 剪定ばさみ・作品持ち帰り用の袋・汚れてもよい服装      |
| 申 込 方 法 | エコールみよた窓口へ直接、または電話でお申し込みください。 |
| 申込受付開始  | 12月1日(火)から (定員になり次第締め切り)      |
| 申込受付時間  | 午前9時～午後5時                     |

申し込み・問い合わせ先 教育委員会生涯学習係 (32)2770

## はじめてまごころ

### 絵本の世界

#### 『アンナの赤いオーバー』

十二月、子どもたちに訪れる楽しいクリスマス。賑やかでプレゼントがもらえる楽しい行事、というのがほとんどの子どもたちのクリスマスではないでしょうか。

絵本の表紙に立つアンナは、戦争が終わった街には物もお金もありません。そこで母親は、アンナのために家にあるものと引き換えに羊の毛を買い、糸を染めるコケモモの実を摘み、布地を織ってもらい、段々とオーバーが出来上がってきます。長い時間をかけて出来上がったオーバーをプレゼントされたアンナは、クリスマススイブを羊飼いのおじさんから仕立て屋さんまで、手を貸してくれたみんなとたのしいパーティーを過ごします。愛情を込めて物を作り、手渡すという喜びや心の豊かさを感じ取れる一冊です。

けれども絵本の中に父親の姿を見ることはできません。戦争のもたらす現実が伏線としてある実話をもとに書かれた絵本でもあります。



『アンナの赤いオーバー』  
ハリエット・ジフェルト/文  
アニタ・ローベル/絵  
松川 真弓/訳  
評論社

## 一般書

### 今月のおすすめの

# 一冊!!

#### 『包む文化と贈る文化』

暮れから新年にかけては、大きな行事が続く季節です。師走の声をきいて気ぜわしく感じている方が多いのではないのでしょうか。そんな時期に静かな気持ちになる本を紹介したいと思います。

日本では、古くから人様にものを差し上げるとき、むき出しで渡すということは失礼なこととされてきました。今に残る熨斗(のし)袋がよい例かもしれません。最近の祝儀袋などはとても美しい和紙や折り方で作られています。可愛らしいポチ袋もよく目にします。しかし、元々「折形」の包みは一枚の紙にはさみを入れず(切るといふことが避けられてきました)、折り畳むことで美しい形を作ってきました。それが「折形」と呼ばれる技法です。この本では、その伝統の折形を折り図と共に紹介しています。小さなものは、お赤飯に添えるごま塩の包みから、熨斗(のし)まで折り出す趣向を凝らした包み方まで載っています。

贈り物が多くなるこの季節、心をこめて贈る相手のことを考えながら、包んでみてはいかがでしょうか。きっと気持ちも落ち着くはずですよ。



『包む文化と贈る文化』  
齋藤和胡著  
清流出版

BOOK  
コーナー

## ほんとに、いい出会い。